

建具の連窓設定の利用

文書管理番号:1119-02

Q.質問

窓を組み合わせて表現したい。

連窓に設定したい。

A.回答

組み合わせ窓は、建具種類であらかじめ連窓・段窓に設定してある建具を選択して配置する方法と、連窓・段窓にしたい建具を組み合わせて配置し、連窓設定する方法があります。

例えば、縦すべりだし窓と FIX 窓を並べて配置して「連窓設定」をすると、パースや立面で下のような組み合わせ窓の表現になります。



<外観>



<内観>

「連窓設定」をせずに、建具を並べただけでは下のようになります。



<外観>



<内観>

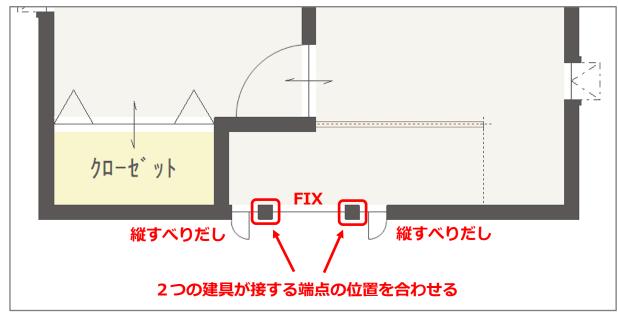


建具種類であらかじめ連窓・段窓に設定してある建具を配置する方法については、P.8「参考: 建具種類からの連窓・段窓の設定 | をご覧ください。

ここでは、FIX 窓の両側に縦すべりだし窓がある組み合わせ窓を「連窓設定」を使用して入力する手順を説明します。

操作手順

① 『 (プラン図)で、 (建具)の (建具種類)から (FIX)と (縦すべりだし) 2 つを並べて入力

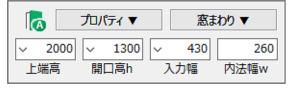


- * FIX の両側の端点と、縦すべりだしの片方の端点が同じ位置になるように入力します。
- * それぞれの建具の高さを合わせます。 ここでは、以下のような高さに設定します。

<FIX の設定>



<縦すべりだしの設定>



* 建具部材指定で入力した建具は、スマートメニューが表示されませんので、右クリックメニューの「高さ設定」で建具の高さを変更してください(P.3【参考】を参照)。



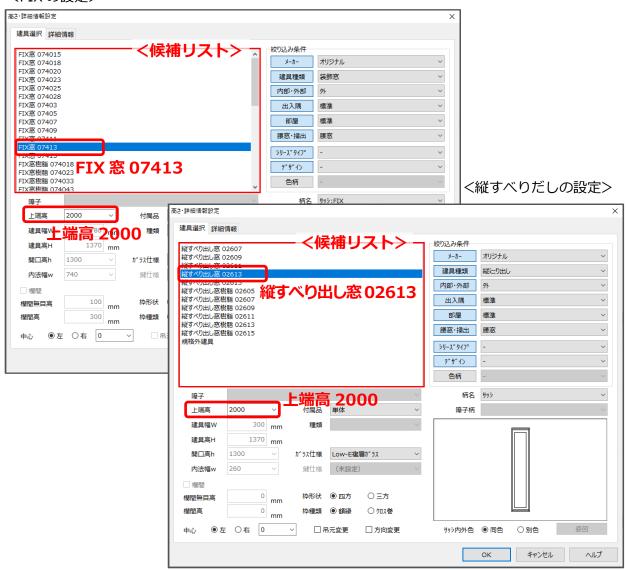
【参考】建具部材指定で建具を入力している場合

(物件概要)の 3/4 ページ目の「建物仕様」パネルで、「建具部材指定」にチェックを付けて建具の入力を行っている場合、入力済みの建具を選択した状態で右クリックしても、スマートメニューは表示されません。

建具入力時に、 (建具選択配置)または「作図モード」⇒「建具選択配置」をクリックし、建具 選択配置を ON にすると、建具の入力後に高さ・詳細情報設定の画面が表示され、候補リストから 建具の規格を選択し、高さや柄名を決めて配置できます。

今回使用する FIX および縦すべりだしは、以下の通りです。

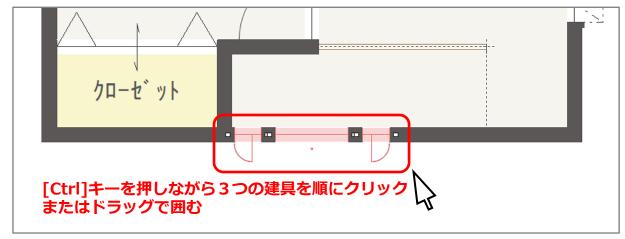
<FIX の設定>



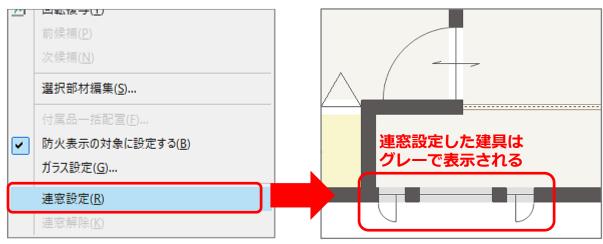
建具選択配置は、「設定」⇒「建具設定」⇒「建具配置モード初期値」で、ON/OFF の初期値を設定することができます。



② (要素選択)をクリックし、並べて入力した建具をまとめて選択



- * クリックした建具が赤く選択されます。
- * [Ctrl]キーを押しながら3つの建具を順にクリック、または3つの建具をドラッグで囲むと まとめて選択ができます。
- ③ 右クリックメニューから「連窓設定」を選択



- * 3つの建具が連窓に設定され、グレーで表示されます。
- * 連窓設定の建具は、 (高さ設定)、 (外部意匠配置)でもグレーで表示されます。
- * 建具部材指定を利用して配置した建具は、連窓設定しても (プラン図)ではグレーになりませんが、 (高さ設定)、 (外部意匠配置)ではグレーで表示されます。

【参考】

連窓設定がされている建具は、高さや柄の変更ができません。

高さや柄などの設定を変更したい場合は、一旦、連窓設定を解除してから行ってください。

* 連窓設定済みの建具を選択後右クリックし、「連窓解除」を選択します。

注意

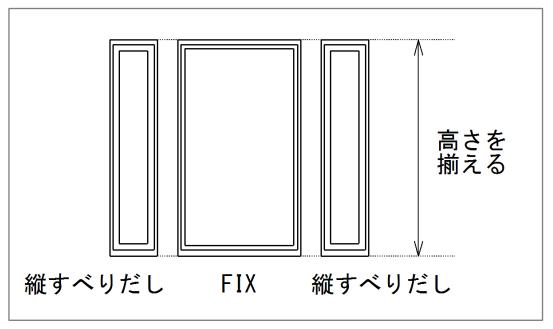
連窓設定が行える条件は、

- 建具の高さが揃っていること
- 隣り合う建具の配置基準(起点または終点)が一致していること

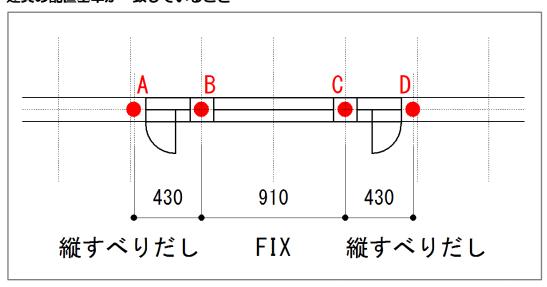
になります。

条件を満たさない場合は、右クリックメニューの「連窓設定」がグレー化しており、選択できません。

● 建具の高さが揃っていること



● 建具の配置基準が一致していること



* 上記「B」と「C」の位置で、FIX 建具と縦すべりだし建具の起点または終点が一致しています。



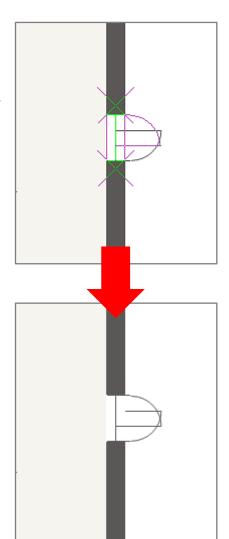
参考:段窓(縦並びの連窓)の設定

連窓設定は、横並びの建具に対して行えます。

縦並びの建具を連窓(段窓)にしたい場合は、同じ位置に建具を重ねて入力し、それぞれの建具の高さ を調整して表現します。

ここでの段窓の作成は、3Dパースや立面などのプレゼンを想定した表現になります。

- ① 段窓にしたい建具を、同じ位置に重ねて配置
 - * ここでは、⁴(縦すべりだし)を2つ重ねて配置します。
 - * 「建具が重なって配置されます。よろしいですか?」と メッセージが表示されます。



② 「OK」をクリック



* 同じ位置に建具が重なって配置されます。



* ここでは、以下のような高さに調整します。

【建具部材指定を使用していない建具の場合】

<段窓の上になる窓>



<段窓の下になる窓>





【建具部材指定を使用した建具の場合】



<段窓の上になる窓>



<段窓の下になる窓>

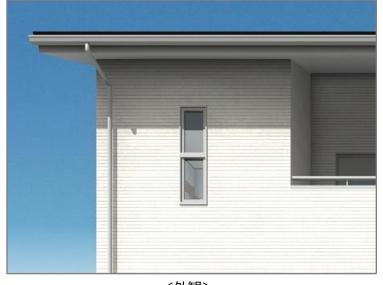


* 重なっている要素の選択方法については、こちらをご覧ください。

[1106] 重なった位置にある要素の選択方法

* 同じ位置に配置した建具は、「選択部材編集」を利用して、それぞれの上端高を設定できます。 (要素選択)で、建物の外側から建具を囲むようにドラッグで範囲選択し、右クリック メニューの「選択部材編集」を開き、上端高を変更したい建具にチェックを付けて「高さ設定」 から設定します。

④ 3Dパースなどで確認





<外観>

<内観>

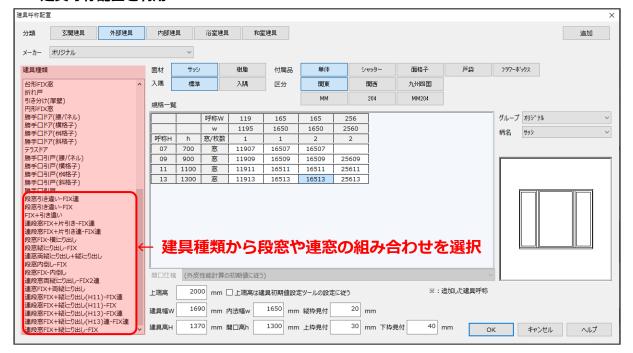
* 内観では、段窓の間に生成される膳板や額縁などは、パーツ単位で非表示にしてください。



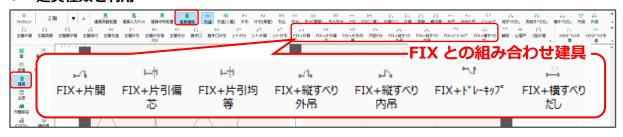
参考: 建具種類からの連窓・段窓の設定

組み合わせの窓は、 (建具呼称配置)や (建具種類)、または建具の柄名からも配置できます。

● 建具呼称配置を利用



● 建具種類を利用

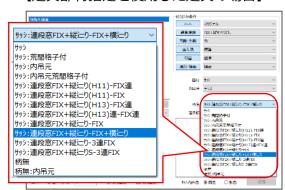


建具部材指定を使用していない建具の場合は「スマートメニュー」の柄名で、建具部材指定を使用した 建具の場合は「高さ・詳細情報設定」の柄名で、連窓や段窓に設定できます。

【建具部材指定を使用していない建具の場合】



【建具部材指定を使用した建具の場合】



* 段窓の種類によっては、開口高が足りない場合、上段の窓しか表示されないことがあります。